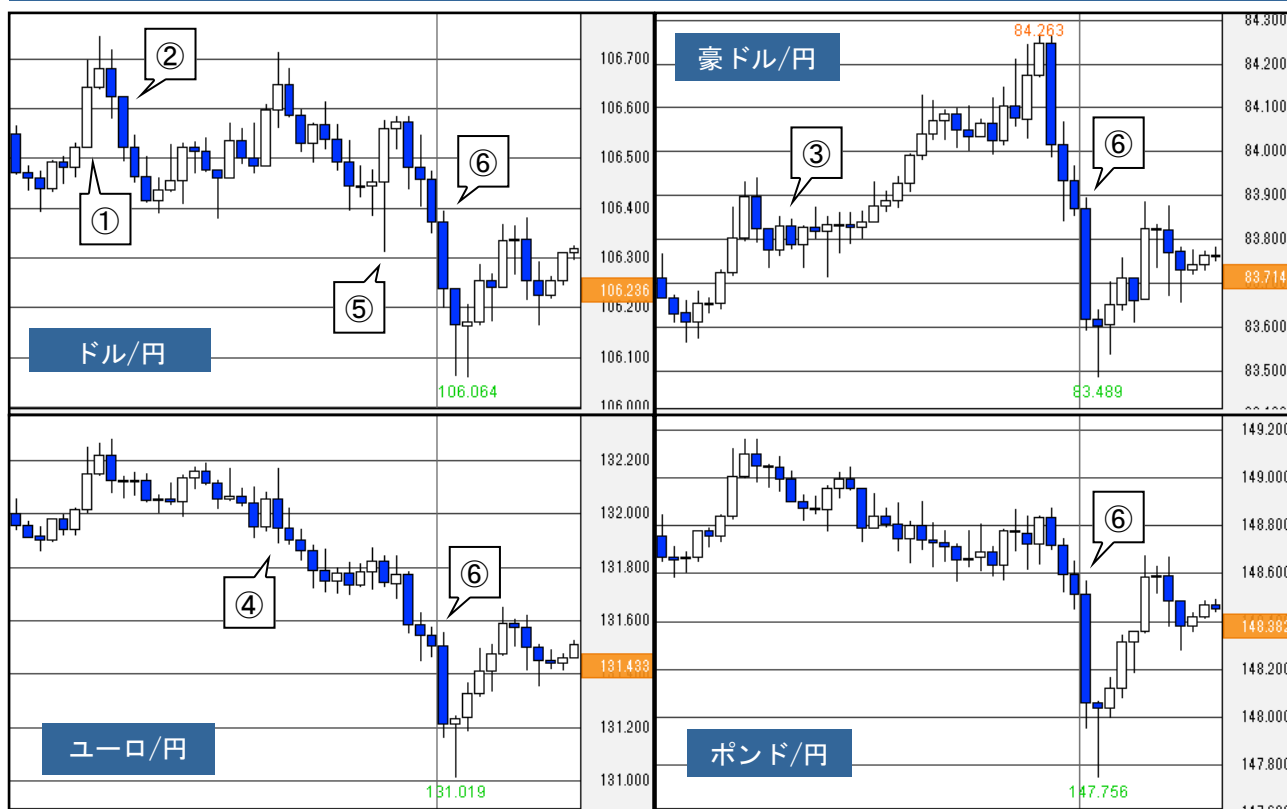


3月15日(木曜日)  
ドル/円・豪ドル/円  
ユーロ/円・ポンド/円

## ドル/円、上値抑制の流れ継続

### 14日(水)の為替相場



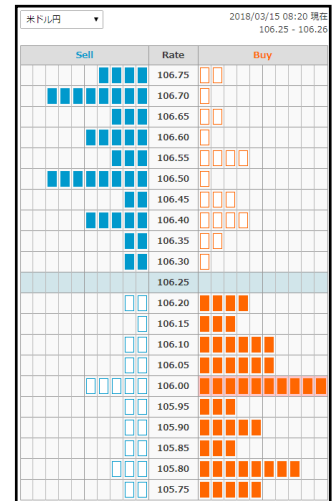
期間：14日(水)午前6時10分～15日(木)午前5時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所：外為どっとコム

- ① 日本1月機械受注は前月比+8.2%の8723億円と、予想(+5.2%)を上回り2カ月ぶりに増加。安く始まった日経平均株価が堅調に推移したことも支えとなり、ドル/円は106.70円台まで上げ幅を拡大した。
- ② 米ペンシルベニア州の下院補選で野党・民主党候補が優勢と伝えられたことで米政治リスクが高まり円買いが優勢になると、ドル/円は一時失速した。
- ③ 中国1-2月鉱工業生産(年初来・前年比)は+7.2%、中国2月固定資産投資(年初来・前年比)は+7.9%と、ともに市場予想(+6.2%、+7.0%)を大幅に上回った。
- ④ ドラギ欧州中銀(ECB)総裁は講演で「基調的なインフレは依然弱い」「米貿易政策の影響リスクあるとみている」「ユーロ高がインフレ率にとって今後の重しとなる恐れがある」などと発言。これを受けてユーロが弱含んだ。
- ⑤ 米2月小売売上高は前月比-0.1%と市場予想(+0.3%)に反して減少。自動車を除いた売上高も前月比+0.2%と予想(+0.4%)を下回った。一方、米2月生産者物価指数は前月比+0.2%、前年比+2.8%、コア前年比+2.5%と、概ね予想(+0.1%、+2.8%、+2.6%)に近い結果となった。
- ⑥ 米国株の主要3指数が軒並み下落し、米10年債利回りが2.80%台まで低下する中、リスク回避ムードが高まりドル/円やクロス円が下げ足を速めた。米トランプ政権が中国に貿易黒字を1000億ドル削減するよう求める方針を示した事が懸念材料となった。

14日(水)の株・債券・商品市場

日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
21777.29 ▼190.81	5935.312 ▼39.402	3291.382 ▼18.857	7132.69 ▼6.09	12237.74 △16.71
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
24758.12 ▼248.91	0.0500% ▼0.0030	2.738% ▼0.066	1.437% ▼0.050	0.593% ▼0.027
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
2.2580% △0.0041	2.8170% ▼0.0255	60.96 △0.25	1325.60 ▼1.50	

外為注文情報(ドル/円)



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	105.700-107.000	130.600-132.000	83.200-84.200	147.400-149.000

【ドル/円】

昨日のドル/円は106円台で上値が重い展開。NY市場では、米政権の保護主義・孤立主義に対する懸念から株価が軟化する中、一時106.00円台まで下落する場面もあった。ただ、ドルはユーロなど円以外の主要通貨に対しては概ね堅調で、一時のような問答無用のドル売りというムードではない。なお、次期米国家経済会議(NEC)委員長に指名されたクドロー氏は「ドルは現状よりも若干高い水準が望ましい」と発言している。

3月決算期末に向けたラストスパートの本邦勢の円買いや、日米の政治に対する不透明感などがドル/円の上値を抑える流れは変わりそうにない。本日も主要国の株価動向を睨みつつ106.00円前後や105円台後半のサポート力が試される展開となりそうだ。

執筆者: 神田

本日および明朝の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示

日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
3/15(木)	21:30	○	(米) 3月NY連銀製造業景況指数	13.10	15.00
	21:30	○	(米) 新規失業保険申請件数	23.1万件	22.8万件
	21:30		(米) 3月フィラデルフィア連銀製造業指数	25.8	23.0
	21:30		(米) 2月輸入物価指数(前月比)	+1.0%	+0.2%
	23:00		(米) 3月NAHB住宅市場指数	72	72
	24:45		(ユーロ圏)ラウテンシュレーガーECB理事、講演	--	--
	29:00		(米) 1月対米証券投資	+273億USD	--
3/16(金)	07:45		(豪)デベルRBA副総裁、講演	--	--

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

Copyright©2018Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com